



2020年度 高大連携フォーラム

参加無料

高大接続改革元年とも呼ばれていた2021年度の大学入試は、共通テストでの英語民間試験採用と記述式問題の導入が見送られ、また新型コロナウイルス感染症の影響により混迷しています。現場で様々な施策に取り組まれている出光氏を迎え、横浜市立大学の入試や広報事例を交えながら、ご講演いただき、with コロナの時代に求められる高大接続のありかたを探っていきます。

開催日時

2020年9月4日(金)

18:00～19:30 オンライン(ZOOM)にて

※PC、タブレット、スマートフォンなどをご準備のうえ、招待メールに記載のURLよりご視聴ください。

対象 高等学校・大学関係者、また本テーマに関心のある方

定員 80名(先着順、事前予約制)

詳細についてはこちらをご覧ください。



講演(60分)

混迷する大学入試改革を乗り越えて ～世界比較の視点と横浜市立大学の事例から～



出光 直樹氏

(横浜市立大学 学務・教務部アドミッション課 専門職・学務准教授)

2021年度の大学入学者選抜は、改革施策の頓挫とともにコロナ禍にも翻弄されて、混迷の様相を呈しています。そもそも日本の高大接続は、諸外国では当たり前のインフラを欠いたままに、一部の入試機能だけが肥大化する独特なスタイルを作り上げてきました。高大接続で取り組むべき課題の本質を見極めるとともに、横浜市立大学の事例も紹介しながら、各大学において適切な入試の在り方をデザインするための視点を考えてみたいと思います。

申込方法

申込フォームより必要事項を記入してお申し込みください。

申込フォーム <https://forms.gle/zVsAoEvpz5ej3dG6A>



※登録されたメールアドレスに当日の参加URLを記載した招待メールをお送りしますので、メールアドレスにお間違いの無いようご注意ください。

申込期限

8月31日(月)

問い合わせ先

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪 事務局
TEL:06-6344-9560(平日 9:30-17:30)
MAIL:koudai@consortium-osaka.gr.jp

主催：特定非営利活動法人大学コンソーシアム大阪

後援：大阪府教育委員会、大阪市教育委員会

混迷する大学入試改革を
いかに乗り越えるか
Withコロナの時代に求められるものとは